

会 長：柳田 光寛 副 会 長：藤堂 孝一  
幹 事：荒武 義博 会報委員長：林 厚雄  
会 計：日高 邦孝  
事 務 局：吉野由里子 宮崎市佐土原町下田島 11703-18  
TEL：0985-62-7833 FAX：0985-62-7877  
例 会 日：毎週水曜日  
例 会 場：佐土原商工会 2F TEL：0985-73-2567



## 第1106回 平成22年3月3日(水)

### 本日のプログラム

- |                    |               |
|--------------------|---------------|
| 1. 点 鐘             | 7. 幹 事 報 告    |
| 2. 国 歌 斉 唱         | 8. 3月のセレモニー   |
| 3. ロータリーソング        | 9. 出 席 報 告    |
| 「我らの生業」            | 10. 委 員 会 報 告 |
| 4. 四つのテスト          | 11. 会 員 卓 話   |
| 5. 会 長 の 時 間       | 「正岡文郁君」       |
| 6. ハッピーBOX披露『会長より』 | 12. 点 鐘       |

3月10日(水)・・・自由討論「クラブ管理運営委員会」

3月17日(水)・・・会員卓話「藤堂孝一君」

3月24日(水)・・・会員卓話「倉元光明君」

佐土原ロータリー月間テーマ

【識字向上月間】

## 第1105回の記録 平成22年2月24日

### 会長の時間

柳田 光寛 会長

みなさんこんにちは、今日は1,105回目の例会です。

今月も最終回の例会となり、今月で三分の一が終わり残りは4カ月となります。

さて、先日読売新聞を読んでいたら次の様な特集記事が載っていました。それは関東地区での教職員に対する研修や「学校問題解決のための手引き」と云うものの中の一部でした。たとえば電話の取り方、

電話が鳴ったら、近くの人がすぐ出る。3回以上呼び鈴が鳴った場合は「お待たせしました」の一言を添える、等が有りました。又、腰から上半身を15度傾け軽いお辞儀の仕方を練習したり、「恐れ入りますが」「あいにくでございますが」の相手の心を和ませるクッション言葉の使い方の練習も有るようです。これらの指導には百貨店で社員教育を担当する「接遇のプロ」が講師役を務めているそうです。こういう訓練・練習・教育は親と向き合う為の物だそうです。

最近、モンスターペアレントやモンスターチルドレンという親や子供が居るからなのでしょう。

### モンスターペアレントの内容を紹介します。

1. 学校依存型（子供を朝起こせ、学校で汚れたので洗濯してくれなど「何でも学校に押しつける」）
2. 自己中心型（劇の主役や習字の評価を高くしろなど「学校行事の日程変更なども要求」）
3. ノーマル型（夜中、授業時間でも電話してくる）
4. 権利主張型（風邪で休んだので給食費返還、住民税支払っているのに給食費未納）
5. ネグレクト（育児放棄、虐待）型（食事なし、服や髪汚れ）

○自分の子供が注意されたことに逆上して職員室に乗り込み、延々とクレームをつける

○早朝でも深夜でも教職員の自宅に電話をかけ、何時間もクレームをつける。

○子供同士の喧嘩に介入し、相手の子供を非難する長大な文書を学校に持ち込み処罰を要求する

○自分の子供がリレー競技の選手に選ばれないのは不自然だとクレームをつける。

○子供がプリントを親に渡さなかったことを、教師の指導のせいにする。

○「自分の子どもを手厚く指導するために専用の教員をつけろ」「我が子を学校代表にして地域行事に参加させろ」などと要求する[14]。

○自分の子供が風邪でテストを受けられないので、代わりに自分が受けにくる。

○「〇〇小学校〇年〇組の〇〇という児童はクラスの迷惑なので学校に来させないでくれ」といきなり都道府県の教育委員会に匿名で要求する。

○「遅刻がちな子どもを担当が迎えに来ない」などという理不尽なことを教師のせいにして学校にクレームをつける。

○児童が石を投げて学校の窓ガラスを割ったにもかかわらず「子供の投げた石がぶつかったくらいで割れるガラスが悪い」「子供が投げたくなるような石を放置する学校が悪い」と反論する。

### 自分の子供に対する要求の例では以下のようなものがある。

○親が希望する大学に合格しなかった場合にはそれまでの教育費や養育費を全額返還しろなどと要求し、応じないと訴訟を起こすと脅す。

○卒業アルバム等の写真で自分の子供が写っている写真の数が少ないとクレームをつける。

○自分の子供が万引き等の犯罪を犯しても現場（もしくは店）の責任者に親がクレームをつける。



# SADOWARA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

## 幹事報告

荒武 義博 君



※例会変更届け・・・無し  
※東京RCの熊平雅人氏より～毎年寄贈していただいております冊子が届きました。

## ハッピーBOX披露

※垂水敏雄君～RC例会の出席率向上を祈念して。  
「財団へ」  
※岩切正司君～この頃は暖かくなりました。  
「米山へ」

## 出席報告

吉田 康一郎 君



## 会員卓話

佐藤 高元 君



私の出身地は口永良部島です。  
口永良部島（くちのえらぶじま）は、屋久島の西方約12kmに位置する島。鹿児島県熊毛郡屋久島町に属し、近隣の屋久島や種子島などとともに大隅諸島を形成する。島はひょうたん型をしており、全域が霧島屋久国立公園となっている。  
温泉が豊富にあるほか、島の周辺は魚釣りのポイントも多いため、1年を通して観光客が訪れている。  
人口147人・世帯数78戸の小さな島ですが、島には皆さんの大好きな温泉が五つありますし、宿泊施設（民宿）もあります。  
島を移動する交通機関は無く信号機も横断歩道もありません。主な移動手段は、軽トラックです。  
島と外部の移動は、町営フェリーが1日1往復屋久島を結んでいます。  
こんな所ですので昔ままの生活と自然が多く残っています。  
島の体験ツアーも企画されているようですので、参加させて頂きたいと思います。

## 委員会報告

○広報委員長 林 厚雄 君  
佐土原特産祭りへの参加を今回は見送りたいと思います。

## 例会の様子



## 四つのテスト

「言行はこれに照らしてから」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

## 出席状況 第1101回

平成22年1月27日（水）

|            |        |
|------------|--------|
| 会 員 数      | 25 名   |
| （免除会員 2 名） |        |
| 出 席 者 数    | 21 名   |
| 欠 席 者 数    | 4 名    |
| 出 席 率      | 91.0 % |
| メークアップ     | 0 名    |
| 修正出席率      | 91.0 % |

## MEMO

例会中は携帯電話の電源を切るか  
マナーモードにしてください・・・